

## 平成30年度教育研究活動報告書

氏名	高山 毅	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（工学）	職位	教授
専門分野	観光情報学、活用指向データベース設計、データベースと連動したWebプログラミング		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	プログラミングⅡ、プログラミングⅡ実習、データベース、基礎演習Ⅰ、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、情報活用基礎Ⅱ、特別演習Ⅰ
大学院	データベース特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）データベースを用いた観光情報システム	
（2）データベースからの知識発見，レコメンデーション	
（3）ITS(高度交通システム)のためのデータベース	
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28（件数は追加可）	
H30	<p>〈学会発表〉1 近藤優月，高山毅：“坂道のマイナス要素を緩和するシステム”，情報処理学会第81回全国大会講演論文集，5ZJ-04，2019。（情報処理学会全国大会学生奨励賞受賞）</p> <p>〈学会発表〉2 木田唯斗，高山毅：“旅行サイトの口コミデータに基づき，観光者の出身国ごとに対応を調節するための支援システム”，情報処理学会第81回全国大会講演論文集，6ZJ-05，2019。（情報処理学会全国大会学生奨励賞受賞）</p> <p>〈学会発表〉3 渡邊蒼，高山毅：“日本版DMOの活性化を支援するシステム”，情報処理学会第81回全国大会講演論文集，5ZJ-02，2019.</p> <p>〈学会発表〉4 小山紗加，高山毅：“アメニティ・ミックスを応用した回遊の満足度向上システム”，情報処理学会第81回全国大会講演論文集，5ZJ-05，2019.</p> <p>〈学会発表〉5 有岡美緒，高山毅：“多様な食習慣への適合度を考慮したインバウンド対応料理メニュー検索システム”，情報処理学会第81回全国大会講演論文集，6ZJ-07，2019.</p> <p>〈学会発表〉6 堀井祐磨，高山毅：“観光ガイドに載りにくい準観光スポットの情報共有システム”，情報処理学会第81回全国大会講演論文集，6ZJ-06，2019.</p> <p>〈学会発表〉7 藤井彩子，高山毅：“カーネル密度推定のデータ導出後の活用システム”，情報処理学会第81回全国大会講演論文集，5ZJ-03，2019.</p>
H29	<p>〈学会発表〉8 黒田龍哉，高山毅：“ビンゴゲームを用いた回遊・再訪促進システム”，情報処理学会第80回全国大会講演論文集，2ZC-03，2018。（情報処理学会全国大会学生奨励賞受賞）</p> <p>〈学会発表〉9 長田知之，高山毅：“サイクリングの特殊性を考慮した周遊プラン設計支援システム”，情報処理学会第80回全国大会講演論文集，2ZC-04，2018.</p> <p>〈学会発表〉10 檜山直希，高山毅：“花火大会やお祭り等のエリア系イベントの事前参加登録による混雑状況可視化システム”，情報処理学会第80回全国大会講演論文集，3ZC-01，2018.</p> <p>〈学会発表〉11 尾上典弘，高山毅：“観光スポットにおけるメインディッシュと散策用の前菜やデザートを選定を支援するシステム”，情報処理学会第80回全国大会講演論文集，2ZC-05，2018.</p>
H28	<p>〈学会発表〉12 高林真也，高山毅：“観光シミュレーションゲーム：スケジュール作成のゲーム化とリアリティ向上”，情報処理学会第79回全国大会講演論文集，4ZF-08，2017。（情報処理学会全国大会学生奨励賞受賞）</p> <p>〈学会発表〉13 岡本慎平，高山毅：“観光のための情報推薦の高度化”，情報処理学会第79回全国大会講演論文集，3ZD-01，2017。（情報処理学会全国大会学生奨励賞受賞）</p> <p>〈学会発表〉14 大澤吉輝，高山毅：“リピーターのための観光周遊プラン作成支援システム”，情報処理学会第79回全国大会講演論文集，4ZF-01，2017.</p> <p>〈学会発表〉15 井上赴宏，高山毅：“宿泊施設の自己評価と口コミ評価の相関を分析するシステム”，情報処理学会第79回全国大会講演論文集，4ZF-06，2017.</p>

## 平成30年度教育研究活動報告書

氏名	高山 毅	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（工学）	職位	教授
専門分野	観光情報学、活用指向データベース設計、データベースと連動したWebプログラミング		

- 〈学会発表〉16 新原慎太郎, 高山毅: “観光者に適切なレベルで情報を提供するシステム”, 情報処理学会第79回全国大会講演論文集, 3ZD-03, 2017.
- 〈学会発表〉17 江島修平, 高山毅: “学習指導要領を踏まえた修学旅行支援システム”, 情報処理学会第79回全国大会講演論文集, 3ZD-07, 2017.
- 〈学会発表〉18 秋吉徹, 高山毅: “アニメ聖地巡礼の活性化を支援するシステム”, 情報処理学会第79回全国大会講演論文集, 4ZF-03, 2017.
- 〈学会発表〉19 山田朋輝, 高山毅: “ロコミを利用した感情可視化マップシステム”, 情報処理学会第79回全国大会講演論文集, 3ZD-05, 2017.
- 〈学会発表〉20 岡田直大, 高山毅: “お土産購入のタイミングの決定を支援するシステム”, 観光情報学会第14回研究発表会, pp.1-4, 2016.

### H27以前の主な研究業績（件数は追加可）

- (1) 〈論文〉高山毅, 元田良孝ほか: “プローブパーソンによる集合知を用いた路面凍結情報提供方式の提案と評価”, 情報処理学会論文誌, Vol. 49, No. 7, pp. 2549-2573, 2008.
- (2) 〈論文〉T. Takayama, S. Kikuchi, and *et al.*: “An Efficient Method for Odor Retrieval,” Springer LNAI (Lecture Notes in Artificial Intelligence)6889, Springer-Verlag Berlin Heidelberg, pp.160-172, 2011.
- (3) 〈論文〉金子大輔, 高山 毅ほか: “Web文書のページタイプを用いた適応的分類と試作システムの評価”, 日本知能情報ファジィ学会誌「知能と情報」, Vol. 18, No. 2, pp. 319-336, 2006.
- (4) 〈論文〉高山 毅, 池田哲夫, 黒田成行, 武田 優: “固定数の感性語対の値の組合せによる音楽データベース検索のためのインタフェース'2D-RIB””, 日本データベース学会論文誌DBSJ Letters, Vol. 3, No. 4, pp. 29-32, 2005.
- (5) 〈論文〉T. Takayama, H. Sasaki, and *et al.*: “Personalization by Relevance Ranking Feedback in Impression-based Retrieval for Multimedia Database,” Journal of Systematics, Cybernetics and Informatics, Vol. 3, No. 2, pp. 85-89, 2006.

学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H28・H29・H30

所属学会・所属団体 役職等と任期

情報処理学会、電子情報通信学会、観光情報学会、日本データベース学会、ACM、IEEE Computer Society、人工知能学会、ITS Japan、地理情報システム学会

学術表彰（本年度を含む過去3年間の研究業績）

- H30 ・指導学生：近藤優月さんとの共著論文「坂道のマイナス要素を緩和するシステム」が、情報処理学会第81回全国大会にて学生奨励賞を受賞。
- ・指導学生：木田唯斗君との共著論文「旅行サイトのロコミデータに基づき、観光者の出身国ごとに対応を調節するための支援システム」が、情報処理学会第81回全国大会にて学生奨励賞を受賞。
- H29 ・指導学生：黒田龍哉君との共著論文「ピングゲームを用いた回遊・再訪促進システム」が、情報処理学会第80回全国大会にて学生奨励賞を受賞。
- H28 ・指導学生：高林真也君との共著論文「観光シミュレーションゲーム：スケジュール作成のゲーム化とリアリティ向上」が、情報処理学会第79回全国大会にて学生奨励賞を受賞。
- ・指導学生：岡本慎平君との共著論文「観光のための情報推薦の高度化」が、情報処理学会第79回全国大会にて学生奨励賞を受賞。

(参考：H27) ・指導学生：名越朝君との共著論文「観光資源の特性分類を利用した広域観光地選定支援」が、情報処理学会第78回全国大会にて学生奨励賞を受賞。

## 平成30年度教育研究活動報告書

氏名	高山 毅	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士(工学)	職位	教授
専門分野	観光情報学、活用指向データベース設計、データベースと連動したWebプログラミング		

### IV 社会活動

#### 1. 学外活動(本年度1年間の活動状況) (件数は追加可)

(1) 情報コースの卒研発表会で、ゲストコメンテータとして、

- ・ JR西日本(西日本旅客鉄道株式会社) 尾道駅長 片岡 茂樹 様
- ・ 尾道OMOTENASHI 株式会社 代表取締役、「天然温泉 尾道みなと館」 総支配人、「天然温泉 広島北ホテル」(広島県北広島町) 総支配人、株式会社みつぎ交流館 専務(天然温泉ふれあいの里、道の駅クロスロードみつぎ)の 高山 敦好 様
- ・ 一般社団法人 尾道観光協会(おのなび旅行社) 専門員 石原 尚味 様(本学OG)の3名を招き、観光関連事業者としてのコメントを得るとともに、当方で取り組んでいる研究を学外へアピールした。

(2) ゼミでの卒研中間報告会では、サテライト・スタジオで一般市民へ公開の形で行なうとともに、ゲストコメンテータとして、

- ・ 尾道市役所観光課長 中原 一通 様
- ・ 内閣府 地域活性化伝道師、一般社団法人 尾道観光協会 理事 加藤 慈然 様の2名を招き、観光関連事業者としてのコメントを得るとともに、当方で取り組んでいる研究を学外へアピールした。

(3) 11/21(水)に情報科学研究会でご講演いただく旨を、慶應義塾大学工学部教授で、画像電子学会・前会長の藤代一成先生から内諾いただき、準備を進めていたが、学内決済が得られずに中止した。